

患者さんへの臨床研究のお知らせ

自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科では、下記の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】

てんかん患者に対するレベチラセタムの有効性と安全性の検討

【研究責任者】

自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科 診療科長・講師 崎山 快夫

【研究の対象となる方】

平成 27 年 2 月 20 日から平成 28 年 12 月 31 日の間に、当センター神経内科に入院あるいはコンサルトのあった患者様で、新規にレベチラセタム(イーケプラ®)の加療開始、継続された方です。

【研究の目的・方法】

- ・ てんかん発作で緊急受診された患者様には抗けいれん薬の注射を行うのが一般的です。2015 年に静注薬が発売されたレベチラセタムが当センターでは多く用いられるようになっていますが、当センターで神経内科を受診し本剤が投与された患者様についてどの程度有効でどの程度安全であったかを明らかにすることを調査することを目的としています。
- ・ 患者さんの年齢、性別、腎機能、合併症、在院日数、入院後経過についての情報についてカルテから収集し重症化率・有効性・副作用などを検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

- ・ カルテ情報のみの研究です。個人情報特定しうる情報は用いません。

【研究期間】

この研究の期間は、平成 年 月 日から平成 31 年 3 月 31 日までです。

【本研究に関する問い合わせ】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 1-847

自治医科大学附属さいたま医療センター

TEL048-647-2111

研究担当者：神経内科（氏名）崎山 快夫